

## 議員と市民の勉強会

### 「居住に関わる新たなセーフティネット政策の考え方」開催

群馬県渋川の無届け老人ホーム「たまゆら」火災死亡事故（2009年3月）、新宿区大久保の老朽アパートでの火災死亡事故（2011年11月）は、低所得高齢者の住まいに関わるさまざまな問題を社会に再認識させました。

少子化、超高齢化を伴う人口縮小がすすむ社会では、地域社会、家族のあり方も大きく変容していくなかで、高齢者だけでなく若者、ひとり親を含めた“ワーキングプア”や“ハウジングプア”な人々の居住に関する従来の政策では対応できないことは明らかです。

現在、厚生労働省が中心となり検討している「生活支援戦略（仮称）」では、「家計再建＋居住の確保」等の新たなセーフティネット導入が検討テーマのひとつとされていることから、居住に関わるセーフティネット政策をどのように考えたらいいのかを学び、意見交換を行います。

#### 記

1. 日 時：2012年7月27日（金） 13：00～14：30

2. 会 場：参議院議員会館 B109会議室（B1）

#### 3. プログラム

1) 講演：「居住に関わる新たなセーフティネット政策の考え方」  
小林 秀樹 千葉大学教授・もうひとつの住まい方推進協議会代表幹事

2) 事例報告：「空きアパート改修による共同住宅の建設」  
菊地 謙（「自由と生存の家」実行委員会委員）

3) 意見交換（質疑）

4. 主 催：もうひとつの住まい方推進協議会

#### ■ 問い合わせ先；もうひとつの住まい方推進協議会

新宿区歌舞伎町 2-19-13A S Kビル 501 NPO まちぼっと内  
TEL：03-3205-6840/FAX：03-3200-9250